

## 令和2年度事業報告書

令和2年4月1日～令和3年3月31日

### 1、事業の成果

令和2年度は、5月まで新型コロナウイルス感染防止のため、高次脳機能障害者と家族の相談会を中止としていたが、6月から再開した。県下5カ所で実施していることもあり、地域の福祉施設や行政の相談窓口へも繋がりができて、福祉サービス窓口への連携と理解が広がっている。また相談会に地域拠点病院の担当者が参加することで、地域支援センターが家族にとって頼れるところになっている地域もある。就労支援事業は、令和元年度報酬改定の影響で大幅に事業収入が激減したが、令和2年度は一般就労の実績もあったことや利用者も増えてきたことで、事業収入は回復してきた。一般社会への啓発活動においては、呉市や精神障害団体、備後地区研修会に講師として出かけたこと以外は、コロナの影響で講演会は実施できなかった。

### 2、事業内容

特定非営利活動にかかる事業

#### (1) 高次脳機能障害者およびその家族への支援に関する事業

決算 880,715 円

廿日市地区 相談会		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計 (延人数)
毎月 第3木曜日	当事者家族	0	0	5	7	7	7	9	7	3	4	4	6	59
10:00～12:00	関係機関	0	0	3	3	3	4	2	2	2	3	2	1	25
13:00～15:00	個別相談	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
廿日市 総合福祉センタ ー 山崎みんなの あいプラザ	関係機関	廿日市記念病院言語聴覚士・きらりあ相談員・メープル法律事務所助手・弁護士												
		当事者家族がこれまでの経緯や今悩んでいることなどを話し、問題については医療専門家や法律の専門家からアドバイスをいただいたり、体験者が先の見通しなどを話す。 また、福祉サービスの利用の仕方、家族が高次脳機能障害をどう受け止めて対応するのかを一緒に考える場になっている。 地域拠点病院の言語聴覚士は、相談会に参加することで生活での困りごとに気づくことができるので、リハビリや検査の場面で役立つと言っている。サポートネットから検査の依頼をすることが増えており、手帳や年金の取得がスムーズにできるようになってきている。4月、5月は緊急事態宣言を受けて相談会を中止した。												

広島市 中区相談会		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計 (延人数)
毎月第 2 火曜日	当事者家族	0	0	6	8	10	6	9	3	4	0	2	4	52
10:00～12:00	関係機関	0	0	7	3	2	3	3	3	2	0	3	4	30
13:00～15:00	個別相談 (PM)	0	0	1	3	2	2	3	3	1	0	2	0	17
広島市中区 地域福祉センタ ー	関係機関	保健師、広島市精神保健福祉課担当者、 いでした高次脳デイケア支援員、メープル法律事務所助手  広島市から委託を受けて実施している高次脳機能障害支援事業。 コロナの関係で2か月、会場を借りることが出来なくて開催できなかった。 1月は開催したが、コロナの影響で参加家族はいなかった。しかし、参加家族がいなかったことで、日ごろ、聞き役の行政や支援者の悩みや相談事を話し合う良い機会になった。広島市の助成を受けて「高次脳機能障害者とその家族の軌跡」奇跡の体験記を850部印刷。家族11人に協力いただいた。病院や相談窓口、法人会員へ配布した。広島市での相談会を10年続けていることについて、 <u>精神保健福祉活動に積極的に取り組み公衆衛生の向上に寄与したとして、広島市より表彰を受けた。</u> 11/17に行われた表彰式には濱田と守下が出席した。												

呉相談会		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計 (延人数)
毎月第 4 木曜日	当事者家族	0	0	2	4	3	2	5	4	1	4	4	8	37
14:00～16:00	関係機関	0	0	3	1	1	1	2	1	0	0	1	1	11
呉市 つばき会館	関係機関	メープル法律事務所助手、地域包括センターケアマネージャー、 地域連携室相談員  緊急事態宣言を受けて4月、5月は相談会を中止した。 令和2年度をもって呉地区での相談会は終了し、東広島相談会に統合する。												

備後地区 相談会		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計 (延人数)
毎月第 2 金曜日	当事者家族	0	0	6	0	4	7	3	5	6	5	8	9	53
10:00～12:00	関係機関	0	0	2	0	1	2	1	4	3	0	2	1	16
	当事者家族	0	0	2	0	3	2	2	2	2	2	4	2	21
三原 サンシープラザ	関係機関	メープル法律事務所助手、厚生総合病院居宅介護支援事業所、 広島県立大学学生  4月、5月、7月は緊急事態宣言を受けて相談会を中止した。コロナ感染予防のため病												

	<p>院からの参加がしにくくなったようである。毎年参加いただいている地域拠点病院のみつぎ総合病院や福山リハビリテーション病院からの参加がなかった。</p> <p>しかし、悩まれているご家族は多く、福山からの参加者が増えてきている。</p> <p>以前にも増して三原市の地域活動支援センターの協力があり活動範囲も広がってきた。</p>
--	--

東広島相談会		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 (延人数)
毎月第3火曜日	当事者家族	0	0	7	0	8	9	9	0	6	0	0	6	45
13:30～15:30	関係機関	0	0	3	0	3	3	3	0	2	0	0	1	15
広島県立障害者リハビリテーションセンター5階会議室	関係機関	広島県高次脳機能センターセンター長、同支援コーディネーター、メープル法律事務所助手 4月、5月、7月、1月、2月はコロナ蔓延防止のため相談会を中止した。11月は台風により中止。 今年度から、高次脳機能センターの医師・コーディネーターが参加するようになった。家族も継続的に参加している。12月には当事者の相談があり、その後クラブハウスの利用に繋がった。												

## (2) 障害者総合支援法に基づいた福祉サービスに関する事業

### 【クラブハウス・シェイキングハンズ】

#### チャレンジ（就労移行支援事業）

決算：20,019,654円

内容	自分の障害と向き合い就労に向けて準備する場。同じ障害を持つ人との交流を通して、障害の気づきや理解を深める。働くための基盤を整える。
事業日程	通年月曜日～金曜日 10:00～15:00
場所	クラブハウス・シェイキングハンズ
従事者	サービス管理責任者・就労支援員・生活支援員・職業指導員
受益者	定員10名 利用実人数16名
実施成果	一般就労2名 新規利用者4名 他のB型事業所へ2名

#### ワークステージ（就労継続支援B型）

内容	利用期間の制限がないため、自分のペースで自分に合った働き方を目指す。
事業日程	通年月曜日～金曜日 10:00～15:00
場所	クラブハウス・シェイキングハンズ
従事者	サービス管理責任者・生活指導員・職業指導員
受益者	定員10名 利用実人数11名

実施成果	就労移行支援（チャレンジ）へ 1名 A型事業所へ1名 新規利用者 3名
------	--

**就労支援事業（当事者工賃事業）**

決算 1,752,020 円

内容	ベルテガーデン清掃、広島市就労支援センター内職 清掃作業はグループで実施。 内職作業は仲間とコミュニケーションを取りながら実施。 みかんの受注、発送手続き、シート剥がし、洋服のタグ付け
事業日程	通年月曜日～金曜日 10:00～15:00
従事者	サービス管理責任者・生活指導員・職業指導員
実施成果	作業をグループで実施することで、仲間とのコミュニケーションの訓練になっている。一般社会での作業を模して、あいさつ、声かけ、作業の分担等を配慮し合うことを学んでいる。作業を通してその人の能力が観察でき、時間経過による変化が分かる。 令和3年2月より新たな工賃向上のための作業として、ブックオフ広島八木店の委託により洋服のタグ付けを開始した。みかん販売も安定してきている。作業の幅が広がることで、メンバーの得手不得手の判断にもなっている。

**(3) 高次脳機能障害の一般社会への啓発活動に関する事業**

決算 871,052 円

事業名・場所・主催	実施日	人数	内容（講師・演題など）
広島文化学園大学 講義 場所：広島文化学園大学 坂キャンパス 講義棟	令和2年 10月27日	30	広島文化学園大学より依頼。 スポーツ健康福祉学科 1年「相談援助の基盤と専門職」のゲストスピーカーとして講義を実施。 講師 山田京子
安佐南区精神障害者啓発講演会 主催：精神障害者家族会「のぞみ会」 場所：安佐南区保健センター	令和2年 11月25日	20	精神障害者家族会「のぞみ会」より高次脳機能障害のことの講演依頼。 講師：濱田小夜子
呉市自立支援協議会 講演会 場所：呉市広市民センター大会議室 主催：呉市自立支援協議会 高次脳機能障害サポートネットひろしま (zoom開催)	令和3年 1月19日	40	呉市の福祉関係の職員を対象にした研修。 演題：「見えない障害」のみかた 講師：本多留美

(4) その他 この法人の目的を達成するために必要な事業

事業名・場所・主催	実施日	人数	内容（講師・演題など）
きぼう 勉強会 場所：社会福祉法人きぼう	令和2年 6月17日	10	講師：藤原希恵
きぼう 勉強会 場所：社会福祉法人きぼう	令和2年 10月28日	10	講師：藤原希恵
きぼう 勉強会 場所：社会福祉法人きぼう	令和3年 3月24日	10	講師：藤原希恵
令和2年度 高次脳機能障害 地域支援ネットワーク 中国ブロック会議 (Web 配信)	令和3年 3月13日		参加者：濱田小夜子・守下潤子・松田睦子  全国連絡協議会及び全国支援コーディネーター会議の報告と、中国5県の現状報告及び課題について、並びに失語症者への支援についての意見交換を行った。その後、研修会では鳥取大学大学院医学系研究科 臨床心理学准教授 竹田伸也氏による「行動療法で高次脳機能障害の人の行動の意味を読み解く」の講演があった。この研修を聞いてクラブハウス・シェイキングハンズでは当たり前前にこの研修内容の考え方で支援を実施していると思った。

令和2年度 活動計算書

自令和2年4月1日 至令和3年3月31日

特定非営利活動法人高次脳機能障害サポートネットひろしま(単位:円)

科目・摘要	金額	
<b>I 経常収益</b>		
1.受取会費		
入会金	0	
年会費	712,000	712,000
2.事業収益		
就労支援事業収益	1,718,471	
障害福祉サービス事業収益	28,475,633	
体験料収益	47,000	30,241,104
3.受取寄付金		
寄付金収益	460,000	
書籍寄付収益	3,984	463,984
4.受取助成金当等		
広島市相談委託助成金収益	874,000	
その他助成金収益	760,000	1,634,000
6.その他収益		
講師料収入	19,180	
受取利息	25	
雑収益	125,882	145,087
<b>経常収益合計</b>		<b>33,196,175</b>
<b>II 経常費用</b>		
1.事業費		
(1)人件費		
工賃(製)	497,400	
外部委託人件費(製)	87,750	
給料手当・賞与	15,476,405	
法定福利費	2,252,886	
福利厚生費	8,420	
退職金掛金	60,000	
人件費計	18,382,861	
(2)その他の経費		
材料費(製)	931,730	
研修研究費	32,000	
啓発事業費	165,000	
旅費交通費	253,200	
車両費(事・製)	231,533	
通信運搬費(事・製)	554,676	
生活訓練費	97,200	
水道光熱費	315,486	
消耗品費(事・製)	578,686	
修繕費	129,988	
諸会費	30,000	
保険料	292,180	
リース料	148,128	
支払手数料(事・製)	8,360	
支払報酬料	890,400	
印刷製本費	470,300	
新聞図書費	5,280	
雑費	6,433	
その他経費計	5,140,580	
事業費計		23,523,441
2.管理費		
(1)人件費		
給料手当・賞与	2,790,629	
法定福利費	221,512	
人件費計	3,012,141	
(2)その他の経費		
地代家賃	3,281,136	
水道光熱費	35,049	
消耗品費	20,580	
通信運搬費	50,771	
旅費交通費	0	
リース料	16,464	
租税公課	71,600	
諸会費	42,000	
支払手数料	6,302	
支払報酬料	493,900	
減価償却費	541,474	
雑費	0	
その他経費計	4,559,276	
管理費計		7,571,417
<b>経常費用計</b>		<b>31,094,858</b>
<b>当期経常増減額</b>		<b>2,101,317</b>
<b>当期正味財産増加額</b>		<b>2,101,317</b>
<b>前期繰越正味財産額</b>		<b>4,533,544</b>
<b>次期繰越正味財産額</b>		<b>6,634,861</b>

(注)次期繰越正味財産額には、設備整備等積立金 8,090円を含む

(注)その他の事業は実施を規定していません。

# 令和2年度 貸借対照表

令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人高次脳機能障害サポートネットひろしま(単位:円)

科目・摘要	金額		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金	1,584,701		
未収入金	5,177,023		
流動資産合計		6,761,724	
2 固定資産			
有形固定資産			
建物附属設備	1,684,230		
車両運搬具	868,865		
什器備品	134,760		
有形固定資産合計		2,687,855	
投資その他の資産			
設備整備等積立預金	8,090		
敷金	1,491,426		
預託金	21,880		
投資その他の資産合計		1,521,396	
固定資産合計		4,209,251	
<b>資産合計</b>			10,970,975
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
短期借入金	2,500,000		
未払金	1,747,296		
預り金	88,818		
流動負債合計		4,336,114	
<b>負債合計</b>			4,336,114
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産額		4,533,544	
当期正味財産増加額		2,101,317	
次期繰越正味財産額		6,634,861	
正味財産合計			6,634,861
<b>負債及び正味財産合計</b>			10,970,975

(注1) 次期繰越正味財産額には設備整備等積立金 8,090円を含む

## 令和2年度 財産目録

令和3年3月31日現在

特定非営利活動法人高次脳機能障害サポートネットひろしま(単

科目・摘要	金額	
<b>I 資産の部</b>		
<b>1 流動資産</b>		
<b>現金</b>	25,401	
<b>普通預金</b>		
①広島銀行五日市八幡支店	494,267	
②広島銀行五日市八幡支店	2,987	
③郵便局通常貯金	1,062,046	
<b>未収入金</b>		
2・3月分利用者負担金	27,900	
2・3月分自立支援給付金	5,037,811	
2・3月分就労支援事業(受託事業)収入	101,722	
3月分啓発事業収入	9,590	
<b>流動資産合計</b>		6,761,724
<b>2 固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
<b>建物附属設備</b>		
改装工事(平成23年)	1	
ローパーテーション	1	
事務所内壁・作業所出入口工事	714,305	
作業所改修工事	280,861	
改修工事(平成30年)	257,151	
LAN通信設備一式	431,911	
<b>車両運搬具</b>		
ポルテ	868,864	
日産セレナ	1	
<b>什器備品</b>		
サクセスベル 検査道具 2セット	2	
ワークサンプル 2セット	2	
パソコン 2台	134,751	
台下冷凍冷蔵庫	1	
電磁調理器	1	
コンベクションオープン	1	
製氷機	1	
エアコン	1	
<b>有形固定資産合計</b>	2,687,855	
<b>投資その他の資産</b>		
<b>設備整備等積立預金</b>		
もみじ銀行緑井支店 普通預金	8,090	
<b>敷金</b>	1,491,426	
<b>預託金</b>		
車両リサイクル預託金 2台分	21,880	
<b>投資その他の資産合計</b>	1,521,396	
<b>固定資産合計</b>		4,209,251
<b>資産合計</b>		10,970,975
<b>II 負債の部</b>		
<b>1 流動負債</b>		
<b>短期借入金</b>		
濱田理事長より	2,500,000	
<b>未払金</b>		
3月分 給料手当	1,467,021	
3月分工賃・交通費	51,000	
3月分支払報酬	39,508	
3月分会社負担分社会保険料	189,767	
<b>預り金</b>		
源泉所得税	88,818	
社会保険料	0	
<b>流動負債合計</b>		4,336,114
<b>負債合計</b>		4,336,114
<b>正味財産</b>		6,634,861

(注1) 正味財産には設備整備等積立金8,090円を含む